



いちかわみさと

第22号

2011年2月1日 発行

議会だより



● 山田の神楽獅子(県指定 無形民俗文化財)

平成22年 12月定例会

第3回臨時会

- 条例の改正・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 一般会計補正予算・・・・・・・・・・・・ 3
- 常任委員会報告・・・・・・・・・・・・ 4～5
- 5議員が一般質問・・・・・・・・・・・・ 6～8
- 組合議会報告・・・・・・・・・・・・・・ 9～10
- 討論・審議結果・・・・・・・・・・・・ 11
- 議会広報モニター会議・・・・・・・・・・ 12

第4回 12月定例会

平成22年第4回定例会は、12月8日から17日までの10日間にわたり開催されました。今定例会では、条例の改正2議案をはじめ、平成22年度一般会計・特別会計補正予算12議案ほか、同意1件、請願1件が提出され、いずれも原案のとおり可決、同意、採択しました。

条例の改正

2件

都市計画税の条例改正 税率0.1%引き下げ

合併特例法による不均一課税の特例期限が終了するための改正。課税の特例として平成23年度から24年度分までの都市計画税を0.2%から0.1%にするものです。

これは、課税区域になっている、旧三珠町の上野・大塚地区を課税対象から外す特例期限が終了し、新たに課税区域に加えられるための改正。特例により税率は0.2%→0.1%に引き下げられます。

上水道料金の改定に伴う 水道給水条例の改正

水道料金 12・5%アップ

安全で安定した水の供給を確保するための改正。

	基本料金	超過料金 (10立方メートルを超えるもの)
現在	840円	94円
平成23年 4月から	945円	115円

第3回臨時会

第3回臨時会は11月29日開会され、条例改正3議案を審議した結果、いずれも原案のとおり可決しました。

「市川三郷町長の給与及び旅費条例」

「市川三郷町教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例」

国の特別職の職員及び一般職員の期末・勤勉手当の改定にかんがみ、同様の措置を講ずるため。期末手当を年間0.2月減ずる。

「市川三郷町職員給与条例」

人事院勧告に伴い、国家公務員の給与改定がなされ、市川三郷町職員も同様の措置を講ずるもの。

主な改正 自宅にかかる住居手当月額4,000円を1,500円にする。

一般職員と特定幹部職員の期末勤勉手当を年間0.2月減ずる。

総括質疑

問 一瀬 正

中巨摩広域事務組合のごみ施設工事入札の談合問題について、経過報告があり、都内の落札業者を相手取り、約8億3千万円の損害賠償を求める訴訟を起すため、訴訟費用1,200万円計上したとあるが、裁判の勝訴への展望と、町長の所見を。

答 町長

今回の訴訟は、旧三珠、市川大門が、中巨摩広域事務組合に参加する以前の事案で、公正取引委員会が全国的に調査した結果、当組合の案件も談合の疑いが認定されたため訴訟に踏み切ったもので、高額な弁護士費用を投入することになるが、判例では勝訴することを見込んでのことである。



平成22年度

一般会計補正予算

(万円未満は四捨五入)

第4回定例会収入支出の補正額は

補正額 1億145万円

総額 82億3,366万円

収入のおもな内訳は

地方交付税	6,426万円
分担金及び負担金	346万円
国庫支出金	2,412万円
県支出金	3,668万円
借入金(町債)	△2,707万円

おもな使いみち

第4回定例会

特別職給更正(町長)	△7万円
〃(教育長)	△8万円
一般職給更正	△51万円
一般職手当更正	△1,260万円

総務費

個人町民税還付金追加	37万円
------------	------

民生費

太陽の家土地借上料更正	△36万円
国民健康保険特別会計繰出金追加	1,884万円
介護保険特別会計繰出金追加	162万円
ニードスポーツセンター	
トレーニングマシン修繕追加	19万円
六郷子どもセンター	
パソコン室エアコン設置工事費	148万円
子育て支援医療費助成金追加	800万円
広域入所委託料追加	601万円
町立病院事業会計負担金追加	132万円
簡易水道特別会計繰出金追加	420万円
不法投棄未然防止フェンス	
設置工事費	110万円
私立保育園運営費委託料追加	2,415万円



定林寺立正保育園の子どもたち

農林水産業費

リース樹園地整備支援事業費補助金	185万円
有害鳥獣防除資機材補助金追加	30万円
大塚揚水機場堰柱機能診断 及び補修設計委託料	229万円



大塚揚水機場堰柱

土木費

矢作上野線付帯構造物他設計委託料追加	175万円
〃 用地購入費追加	775万円
〃 補償費更正	△948万円
宮原一本松線工事費追加	1,540万円
〃 用地購入費更正	△266万円
〃 補償費更正	△1,274万円
公共下水道事業特別会計繰出金追加	917万円

教育費

市川三郷町管内小学校空調設備工事 設計委託料	296万円
上野小学校防球ネット設置工事費	254万円
三珠中学校防球ネット設置工事費	303万円



常任委員会報告

質疑の一部を要旨のみ掲載します

総務教育常任委員会

問 都市計画税の殆どを下水道事業に充てているとの事だがほかにも、道路工事等の事業があるのでは。

町長 都市計画区域は旧市川大門地区・旧三珠地区が指定されており、現在では下水道事業に充当しているが、事業終了後は都市計画街路等にも充てて行きたい。

問 県内市町村の課税状況は。

志村税務課長 県内の都市計画区域は、12の区域があり、12市6町2村の計20市町村である。甲府市が0.3%・富士吉田市0.1%・山梨市・斐崎市・笛吹市・甲州市・富士川町がそれぞれ0.2%で中央市については課税されていない。

問 土木債の平塩5号線事業は、総合計画のどこに入っているのか。
長澤企画課長 総合計画には、路線ごと記載

はされてなく人口対策も含めた周辺の道路整備である。

問 小学校空調設備工事委託料について何校か、総工費はどの程度を見込んでいるか。

網倉教育総務課長 上野小・大塚小・市川小・市川南小・六郷小の5校で、工費は概算で1億6千万円を見込んでいる。

問 設置する部屋の数、及び入札は各校ごとか、一括か。
教育総務課長 市川小29、市川南小10、上野小・大塚小が各12、六郷小9の計72室を計画、入札は工事等を考慮し、分散発注したい。

問 保健体育振興費の県外スポーツ大会出場費補助金で、当初の計上額は。

伊藤生涯学習課長 当初での予算計上は行っていない。その都度、予算計上している。



小学校エアコン設置予定

厚生常任委員会



緊急時に対応する医療キット

問 救急情報医療キットの配布で、65才以上とあるが、対象者数、及び周知の方法は。

青柳福祉支援課長 65才以上世帯は、約2000世帯で、その8割とし、1600世帯を想定している。周知方法は、広報による事とするが民生委員の協力のもと、配布・申請・更新を行う予定である。

問 六郷子どもセンターエアコン設置は、夏場でなく、この時期の設置の理由、冷暖房として使用できるのか。

一瀬いきいき健康課長 60畳の広さがあり、業務用のエアコンを、来年に向け、補助金を活用して設置する。冷暖房として使用できるが、電気料等の経費を考慮し、冬場についてはストーブ等に対応する。

問 子育て支援策の医療費助成は充実しているが入院が20%ほど増え今後さらに増加も考えられるが、町の財政支出も増えるのでは。
いきいき健康課長 入院・外来・歯科・調剤等であるが疾患や受診

常任委員会開会日

総務教育常任委員会 12月9日

厚生常任委員会 12月13日

土木環境常任委員会 12月14日

土木環境常任委員会

問 旧市川大門町内の送配水管の整備状況は、伊藤生活環境課長 送水管はすべてダクタイル鑄鉄管で、下水道事業に併せ、配水管75キロメートルの布設替えを行っている。

問 水道料金の値上げが計画されているが、値上げ幅の少ない10立方までの加入者は、21年度の給水戸数で決算書との違いは。

生活環境課長 1,300世帯で、学校、事業所などは含まれていない。

問 料金改定後に、建設拡張工事等を計画しているが起債の借入額は、**生活環境課長** 19年度の改定以来、起債なしで計画した。

問 宮原一本松線の進捗状況は、**加藤建設課長** グラウンドから123メートルの工事を予定している。



矢作・上野線三珠陸橋

問 矢作・上野線の完成時期、J Rとの交渉は、**建設課長** 完成は29年度の予定、J Rとの協議も進んでいる。

問 桃林橋団地解体工事で、残りの戸数、用地利用の考えは、**建設課長** 取り壊して7戸となり、住宅建設については企画課・政策推進室とで検討している。

問 歌舞伎文化公園、遊具の修繕は町内業者での補修は可能か、**小林産業振興課長** 診断した会社、専門業者いずれも町内業者である。

問 市川のよろす地区、七軒町までの下水道工事が遅れているが、水障

生活環境課長 水障の撤去の可否が最大の

問題で、井戸の増設、町民グラウンド南側の地下水の利用、水路整備などが解決できれば進める。

問 平塩5号線の計画は、いつ頃出たのか、今後の活用は、**建設課長** 旧町時代からの過疎計画に入っており、町で一番遅れている住宅政策を行いたい。

の内容確認等、今後全体的な学習会を行っていく。

問 私立保育園の耐震対策の状況は、**望月保育課長** 高田保育園は耐震計画を立てるかどうかを含め、1才の自主財源が必要となり、話を進めている。

ひまわり保育園は、建設年度から問題はない。定林寺立正保育園は、

老朽化により建て替えを計画している。

問 私立保育園の運営費委託料がこの12月に入りなぜ増額するのか、**保育課長** 10月に入ってから乳幼児が18名ほど増えたためで、今後

も微増が考えられる事からこの時期に行った。を計画している。



平塩5号線 視察風景

ここが聞きたい

一般質問

町政をただす

町の行政全般に対して、事務事業の執行状況や将来の方針、計画あるいは疑問点などについて所信をただします。

5人の議員が質問

掲載は要旨のみとします。

議事録は議会事務局で閲覧できます。

ホームページで本会議の議事録を検索できます。

顔写真是一年一回初回のみとします。

都市計画税は恒久財源なのか

遠藤 浩

事業実施に応じ判断する――

問 国民健康保険税の改定では、資産割について値上げをしていないが、都市計画税についても、この考え方を導入し、廃止することを含めて検討するべきだと考えるが。

町長 国民健康保険税率改正により、町民の皆様の負担は増加しているが、本町の都市計画税は、主に下水道事業に充てられ、今後事業推進を図るため、不均一課税の解消と、負担を軽減する判断が

ら、時限措置とし2年間、税率を0.1%に引き下げる。

問 都市計画税は、これからも課税し、永遠に徴収するのか。

町長 課税するか否かは、また税率も0.3%を上限とし、どの程度にするかについては、地域における事業実施に応じ、市町村の自主判断に委ねられているので、財政状況等により判断していく。

問 近年各地で集中豪雨、ゲリラ豪雨による被害が発生しているが、今後被害に見舞われる可能性もあり、本町の見解と、現状対策は。

町長 ゲリラ豪雨は、予測困難な状況にあり、被害を出さないため、関係機関からの情報等、早い段階での確に提供するとともに迅速な行動が求められるため、体制がいずれも取れるよう、今後も取り組んでいく。

問 昭和38年に建設された寿会館は、中地区公民館として地域の重要な施設であるが、老朽化・耐震

対応など不安要素がある。この地は、代官所・小学校・公民館と長い歴史があり、文化と歴史の町として、現状の寿会館についてどのような計画を持っているか。

町長 甲府・石和と並んで市川の代官所の陣屋が置かれていたことから、小さな城下町といってもいい地域である。地域の皆さまにも協力をいただき、中地区公民館単独で考えるのではなく、周辺の代官所跡地も併せて、一体的に整備を行い、市川の歴史を醸し出せるような計画策定をしていく考えである。

滞納解消の『収納相談室』設置は

一瀬 正

―事例を参考に研究する―

問 町税、国保税など「払いたくても払えない」生活が困難な滞納者の立場に立ち相談にのり、滞納解消への援助ができる「収納相談室」の設置が必要ではないか。

町長 収納相談室の設置については、全国、県内市町村の事例を参考に、研究していく。

問 各地区に伝わる神楽や山田の獅子舞など、町内の伝統文化の支援、強化は。

町長 文化財など伝承していくには課題あり、文化価値については、今日までの経過と文化財としての伝承に努めるため、関係者の意見を聞き、検討していく。

「集中改革プラン」の成果は

笠井雄一

―おおむね目標どおり!! 今後も継続―

問 財政健全化に重要な計画であり、3月末で実施期間が終了したが、その成果を公表すべきでは。



町長 このプランは平成18年度から平成21年度までの4年間で確実に実行し、行政サービスの向上と、コストの効率化を行うものです。職員削減等おおむね目標どおりである。今年度中にまとめホームページで公表し、23年度以降も継続する。

問 市川高校を、今のまま存続させる町民運動をおこすべきと考えるが。

町長 平成12年に発足した市川高校を育てる会は、今後の市川高校のあり方をテーマに今日まで議論を重ねてまいり、育てる会とも連携をとりながら一体的に高校存続のため全力で取り組みを進めている。

問 町民へ補助金を出し関係業者の仕事を増やす「住宅リフォーム」制度の創設を。

町長 新しい財源を見出せないた

問 職員317名に対し、臨時、非常勤職員が合わせて161名の数だが、臨時職員の削減計画は。

町長 ルールに則り、何人かは正職員になっている。必要最小限の臨時職員比率にしていこう努力を行い、経費削減についても職員一人となり、取り組んでいく。

問 高齢者虐待に関して本町の現状は、又、認知症患者の人数とその対策は。

町長 毎年相談件数は増加をしている。本年度は11月現在で5件の相談があり、継続を含め5人の高

め、県の動向などを注視し、今後、研究していく。

問 土地開発基金を活用し、住宅用地の確保による、人口対策の強化を。

町長 出生数が低迷している中で、産み、育てやすい環境の整備として、子育て支援の施策を実施し、出生数の向上に努めている。住宅政策として、土地開発基金では、土地を取得、又は町有地に住宅を建てる事を考えている。

齢者が被虐待者で認知症患者については4月現在で137名です。相談件数は4件です。7月に高齢者虐待ネットワークを立ち上げ、虐待の起きない地域を目指し検討していく。

問 地域への具体的発信は。

福祉支援課長 実務者会議で検討し、核となるリーダーを養成し、地域の中でサポートしていく。

合併後の検証と今後の町づくりは

内藤 優

— 研究する組織を立ち上げる —

問 町長の公約である本年中の合併についての研究組織の立ち上げは、これからの町づくりに必要な課題や方向性などを、明確にした上での創設を望むが。

町長 合併から5年が経過し、5年を振り返り検証が必要と考える。事業のメリット、デメリット

トや※マネジメントサイクルとして機能しているか、また「暮らしやすさ日本一」を、どう実現するかなど逼迫する財政状況の中で、検証と今後のまちづくりの検討をするため当町職員だけで立ち上げることになっている。

問 近隣自治体との合併を重点施策に掲げていた、富士川町長から、合併を視野にした働きかけはあるか。

町長 3万人で市になれる合併特例法が昨年3月に打ち切られたことで、合併等の話はしていない状況である。また、合併については民意を最優先に考えている。

げを考えている。また、将来的に交付税交付金の大幅な減が想定されるため対応する組織である。

※「マネジメントサイクル」とは仕事をどのような過程で回す事が効率よく業務を行えるようにするかという理論のこと。

消防団員に待遇改善を!!

三神 貞雄

— 奉仕精神に逆行しない範囲内で考える —

問 条例定数512名となっているが現在407名である。不足人員105名分の経費の一部でも待遇改善にと考えるが。

町長 消防団員の減少は本町に限らず全国的な傾向であり、今後予想される東海地震、災害対策、各種活動を行う上で支障を来す状

況にきている。消防団にも勧誘等随時行っておりです。平成23年度より女性消防隊の結成を準備して、すでに12名が入隊する予定である。団員の崇高な奉仕精神に逆行しない範囲内で優遇処置、負担軽減を図っていく。

問 新年度より女性団員が入団するが、消防条例に適すということが良いか。

町長 緊急の場合には消火栓操作等を習得する事が望ましいが、広報活動、災害時の誘導等を考えている。女性団員の加入により団員の意識の高揚、消防団員の崇高な精神が、町民の皆様にご理解を頂く意味でも期待をしている。

問 事業所への協力要請、礼状は。

岸本総務課長 全団員の事業所には、礼状等は出してないが、団員の希望により、それぞれの事業所へは出している。



出初式 機材器具点検

組合議会の報告

峡南広域行政組合

第2回臨時会 9月26日

平成21年度決算認定3件、22年度一般会計補正予算ほか、組合火災予防条例の改定など条例改正2件が原案どおり認定、可決されました。

常任委員会の選任では、本町から総務・消防常任委員長に秋山詔樹議員、同委員に望月隆夫議員、計算センター・慈生園常任委員に井上達雄議員、議会運営委員会委員長に秋山詔樹議員が選任されました。

第3回臨時会 11月29日

条例改正と22年度一般会計補正予算、介護保険特別会計補正予算の3件が可決されました。条例改正では、人事院勧告に伴い給与、期末勤勉手当の改定です。

(報告 井上 達雄)

中巨摩地区広域事務組合

第2回定例会 9月29日

平成21年度決算認定6件、22年度特別会計補正予算2件ほか、職員の勤務時間・休暇等に関する条例の改定など条例改正3件が原案どおり認定、可決されました。訴訟費用の1,200万円を承認

平成6年に発注したゴミ処理施設建設において、談合がされたと最高裁が認めたため、受注会社に損害賠償を求める裁判を起すものです。

第2回臨時会 11月26日

条例改正では、国家公務員の給与改定に伴う職員の住宅手当、期末勤勉手当の改定と監査委員の選任についての2件で、監査委員には、富士川町の芦澤益彦氏が選任され可決、同意されました。

(報告 内田 利明)

三郡衛生組合

第2回定例会 9月29日

平成21年度決算認定3件と、監査委員の選任についての4件でありました。監査委員には、中央市の長沼辰幸議員が選任され、いずれも原案どおり認定、同意されました。

また、議長に富士川町の深沢勝雄議員が選任されました。

第3回定例会 11月26日

職員の給与条例の一部改正など、条例改正3件が原案どおり可決されました。

(報告 三神 貞雄)

平成21年度 峡南広域行政組合決算	
一般会計	
歳入	16億1,110万円
歳出	15億6,214万円
差し引き	4,896万円
本町の負担金	3億5,075万円
介護保険特別会計	
歳入	2億6,163万円
歳出	2億5,628万円
差し引き	535万円
本町の負担金	0万円
峡南ふるさと市町村圏特別会計	
歳入	2,338万円
歳出	2,258万円
差し引き	80万円
本町の負担金	0万円

平成21年度 中巨摩地区広域行政組合決算	
一般会計	
歳入	4,478万円
歳出	4,212万円
差し引き	266万円
本町の負担金	289万円
ごみ処理事業特別会計	
歳入	22億2,417万円
歳出	21億9,908万円
差し引き	2,509万円
本町の負担金	1億9,864万円
地区公園事業特別会計	
歳入	1,350万円
歳出	805万円
差し引き	545万円
本町の負担金	61万円
老人福祉事業特別会計	
歳入	3,194万円
歳出	3,062万円
差し引き	132万円
本町の負担金	234万円
勤労青年センター事業特別会計	
歳入	5,080万円
歳出	4,853万円
差し引き	227万円
本町の負担金	424万円
し尿処理事業特別会計	
歳入	2億7,026万円
歳出	2億6,390万円
差し引き	636万円
本町の負担金	0万円

平成21年度 三郡衛生組合決算	
一般会計	
歳入	1,655万円
歳出	1,281万円
差し引き	374万円
本町の負担金	181万円
し尿処理事業特別会計	
歳入	3億 621万円
歳出	2億9,276万円
差し引き	1,345万円
本町の負担金	3,649万円
火葬事業特別会計	
歳入	1億7,895万円
歳出	1億6,935万円
差し引き	960万円
本町の負担金	1,425万円

峡南衛生組合

第2回定例会10月29日

平成21年度決算認定ほか22年度一般会計補正予算及び公平委員の選任についての3件でありました。公平委員には、六郷地区の斉藤溢氏が選任され、いずれも原案どおり認定、可決、同意されました。

第3回臨時会11月29日

職員給与条例の一部改正のほか、一般会計補正予算の2件で、原案どおり可決されました。

(報告 内藤 優)

山梨県後期高齢者医療広域連合

第2回定例会10月29日

副広域連合長の選任についての同意1件と、平成21年度決算認定2件、22年度補正予算3件ほか、職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正など、条例改正3件でありました。副広域連合長には、忍野村長の天野康則氏が選任され、いずれも原案どおり認定、可決、同意されました。

(報告 望月 隆夫)

平成21年度 峡南衛生組合決算

一般会計	
歳入	5億5,405万円
歳出	5億3,658万円
差し引き	1,747万円
本町の負担金	7,479万円

平成21年度 山梨県後期高齢者医療広域連合決算

一般会計	
歳入	5億1,926万円
歳出	4億9,122万円
差し引き	2,803万円
本町の負担金	1,242万円
特別会計	
歳入	838億7,955万円
歳出	823億8,213万円
差し引き	14億9,742万円
本町の負担金	1億7,424万円

人事

教育委員

丹澤 葉子氏

昭和36年6月22日生

市川三郷町上野560番地5

平成22年10月15日、議員在職35年以上の一瀬正議員が総務大臣感謝状を受けました。



松野議長より伝達されました。

審議結果

◎第3回臨時会（11月29日）		結果
・町長の給与及び旅費条例中改正	可決	全会一致
・教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例中改正	可決	全会一致
・職員給与条例等中改正	可決	賛成多数
◎第4回12月定例会（12月8日～17日）		結果
・都市計画税条例中改正	可決	全会一致
・水道給水条例中改正	可決	賛成多数
・平成22年度一般会計補正予算（第5号・第6号）	可決	賛成多数
・平成22年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	賛成多数
・平成22年度介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決	賛成多数
・平成22年度訪問看護ステーション西八代特別会計補正予算（第2号）	可決	賛成多数
・平成22年度簡易水道特別会計補正予算（第2号）	可決	賛成多数
・平成22年度公共下水道事業特別会計補正予算（第3号・第4号）	可決	賛成多数
・平成22年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	可決	全会一致
・平成22年度歌舞伎文化公園管理特別会計補正予算（第2号）	可決	賛成多数
・平成22年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可決	賛成多数
・平成22年度病院事業会計補正予算（第2号）	可決	全会一致
・教育委員会委員の任命につき同意を求める	同意	全会一致
・教育予算を拡充し、教育の機会均等及び水準の維持向上を求める意見書の提出	可決	全会一致

平成22年度 第4回（12月） 定例会

討論

■水道給水条例中改正について

（反対）一瀬 正 議員

生活が困難な人への配慮は評価するが経営試算表の設定が余りにも多い減収設定ではないか、また施設改良の予定があるが、なぜ企業債の借入れがないのか、「命の水」料金の値上げには反対します。

（賛成）有泉 希 議員

平成19年度において一度の改正ではなく3回に分けて改正するのが望ましいとの水道事業審議会の答申を受けての改正である。施設改良費では後年度負担を抑えながらの適正な算出である。長引く経済不況などを勘案し、低所得者層に対し

でも配慮した最低限の値上げと考える。

（賛成16 反対1）

■一般会計補正予算（第5号）

（反対）一瀬 正 議員

人事院勧告に伴い条例改正に基づく職員給料が減額計上されています。人口2万人の目標に向かい職員の英知を寄せ合って努力している本町独特の給料対策があっても良いのではないかと、公務員の給料を下げる事は民間への影響も大きく景気浮揚に逆行するものです。議案第77号の他、7件に反対します。（賛成16 反対1）

請願

◎採択

教育予算を拡充し、教育の機会均等及び水準の維持向上を図るための意見書の採択を求める請願

請願人

市川三郷町PTA協議会

会長 土屋 嘉仁

市川三郷町上野581-1

市川三郷町公立小中学校校長会

会長 丹沢恵美子

市川三郷町上野3028

市川三郷町公立小中学校教頭会

会長 小林 誠佳

市川三郷町山保6320

山梨県教職員組合峡南支部東部班

班長 一瀬 明仁

市川三郷町市川大門5244-5

紹介議員

有泉 希
宮崎 博巳

議会傍聴に お出かけください

次回定例会は3月に
予定されています。

傍聴の定員
本会議 30人 委員会 各8人

◆12月定例会の傍聴実績（のべ人数）
本会議 11人 委員会 4人
臨時会 6人

◆会議録検索システム利用件数
4月から12月まで 4,609件

◆お問い合わせ
議会事務局 TEL055-272-1108

原稿を募集します。

みなさまのご意見をお寄せください。

400字詰め原稿用紙1枚以内、氏名(区名)・顔写真の掲載など詳細は、お問い合わせ下さい。

お問い合わせ：議会事務局 TEL055-272-1108

みんなのページ



モニターのみなさんです

氏 名	地区名
小 野 芳 幸さん	三 珠 地区
村 松 清 見さん	三 珠 地区
横 尾 智 文さん	三 珠 地区
前 島 一 哉さん	市 川 地区
岸 本 澄 子さん	市 川 地区
丹 澤 紘 紀さん	市 川 地区
河 合 和 彦さん	市 川 地区
若 尾 かな江さん	市 川 地区
赤 池 紀 代さん	市 川 地区
望 月 志津子さん	六 郷 地区
塩 澤 好 光さん	六 郷 地区
石 原 健 二さん	六 郷 地区

モニター会議

12月3日、委員会室で、モニター委嘱交付式が開かれました。モニターは議会広報に対する内容について、意見、提言、批評等していただきます。当日は交付式の後、議会広報についての意見交換が行われ、形式的で硬い、又、モニター通信については、フィードバックをして欲しい等の指摘がありました。これらの意見を参考に、今後の議会だよりに反映させていきます。モニター委員は次の方々です。



議会広報モニター会議のようす

編集後記

昨年の世相を表す漢字一字は、「暑」でした。

この時期だから違和感があるでしょうが、実際暑かったですよね。過去に類を見ないほど長く、暑さの厳しい夏、酷暑がもの凄く、四季感を味わうこともできませんでした。

このため野菜価格の高騰、熊など動物も人里に出没したり、健康や生活、環境に影響をもたらせました。

小惑星探査機「はやぶさ」も一億度の高温に耐え地球に帰還し、私たちも暑さに耐え景気の低迷に耐え、大変な二年であったと思います。その一方世間に漂っていたのは寒々しい空気だったような気がします。

今年こそ暖かい空気が漂ってほしいものです。

(記 笠井 雄二)

議会広報編集特別委員会

委員長 宮崎 博巳
副委員長 笠井 雄一
委員 土屋恵三郎

市川 朝嗣
川崎 充朗
有泉 希